

東京ドラマアワード2022にて
東海テレビ制作番組
「おいハンサム!!」が作品賞(連続ドラマ部門)優秀賞!
「我が家の夏～リバー・サイド・ファミリー～」が
ローカル・ドラマ賞を受賞!!

本日、「東京ドラマアワード2022」授賞式が東京で行われ、東海テレビ制作の、東海テレビ×日本映画放送 共同製作連続ドラマ「おいハンサム!!」が作品賞(連続ドラマ部門)優秀賞を、「我が家の夏～リバー・サイド・ファミリー～」がローカルドラマ賞を、それぞれ受賞しました。

東京ドラマアワードは、放送番組の海外発信を見据え、これまで着目されていた“芸術性”や“良質な番組”といった基準とは異なる“市場性”“商業性”を重視したアワードとして、2008年創設されました。日本人として“海外にみせたい”と思う魅力あるドラマ作品を表彰しています。

【「おいハンサム!!」が、作品賞(連続ドラマ部門)優秀賞受賞!!】

本作は、ややこしいけど情に厚くて憎めない伊藤源太郎(吉田鋼太郎)と、男を見る目がない三姉妹、長女・由香(木南晴夏)、次女・里香(佐久間由衣)、三女・美香(武田玲奈)、そして全てを超越した母・千鶴(MEGUMI)の伊藤家が織り成す「恋」と「家族」と「ゴハン」の物語。

2022年1月からの放送で、その絶妙な間や主人公・源太郎が繰り出す名ゼリフ、個性的なキャスト陣の味わい深い演技が視聴者から批評家まで幅広い支持層から大絶賛された本作。9月に発表された日本民間放送連盟賞「優秀」獲得に続く受賞になりました。

〈東京ドラマアワード 選評〉

日本の古き父親像と現代の価値観を織り交ぜながら、鋭くかつコミカルに描かれた良作であり、家族を題材とした万国共通のコメディとして海外、とくにアジア圏で受け入れられる可能性がある。

■出演者

吉田鋼太郎
木南晴夏
佐久間由衣
武田玲奈
MEGUMI

おい
ハンサム!!



みてみて!!



東海テレビ

ふるさとイチバン!

かわら版

【「我が家の夏～リバー・サイド・ファミリー～」が ローカルドラマ賞受賞!!】

「ふるさと」と「家族の絆」をテーマに、逆境を笑顔で乗り越える「孫」と「祖父」をコミカルでハートフルに描いた物語。主人公の大津あかり(22)は東京で暮らす大学4年生。28社目でようやくもらった内定の報告をしに実家のある豊田市に意気揚々と帰郷するが、祖父母が働く「広瀬 やな」に顔を出したあかりに舞い込んだのはコロナ禍による「内定取り消し」と、「祖母の認知症」という、思いがけない知らせだった。あかりは自らが人生の岐路に立つなか、記憶が薄れていく祖母のため、祖父に50年ぶりのプロポーズを提案。天然の鮎が泳ぎ、自然の恵みを人々にもたらす一方で豪雨による氾濫など、自然の厳しさも知らしめてきた矢作川での「プロポーズ大作戦」は、小さな奇跡を起こす。

〈東京ドラマアウォード 選評〉

自然とともに暮らす人たちの絆、家族愛が巧みに描かれ、好感の持てる作品。優れた脚本と役者たちののびのびとした演技により、ウェルメイドでハートフルな作品に仕上がっている。

認知症の祖母を支える祖父の「昔のことは忘れても、また新しい一日が始まる。一日一日をしっかりと生きることの大切さを知る」とのセリフが心打つ。

■出演者

平 祐奈

菅原 健

藤田弓子

イッセー尾形

